



7月14日から17日までの4日間、2カ町を1地区とし、4地区において市民の皆さんと市政について話し合う「市政懇談会」を開催しました。

延べ166人の参加があり、市政への提言、意見や要望などの懇談を行いました。皆さんの関心が高かった質問を抜粋してお知らせします。

**問** プレミアム商品券が商工会加盟店で使うことができるのと、店の選定方法はどうされたのか。加盟店とそうでない店では同じ商品でも売れ行きに差が生じる。加盟していない店への配慮は。

**答** 発行は商工会に委託しています。今回、商工会で負担金を取らないように決定し、呼びかけていただき店舗を増やしていただきました。すべての店に呼びかけが行き渡ったのかは確認しておりませんが、市と



**問** 若い世代を連れてこない市と市の活性化にはつながらない。第1子あつての第2子、第3子である。第1子への支援を積極的に行ってほしい。

**答** 現在、すこやか子育て支援事業として、小学4年生以下の年長者を第1子とし、第2子目の保育料を半額、3子目は無料としています。第1子からの支援についての話は、十分頭に入れているが、考えてみたいと思います。



しても配慮が足りなかったと思います。



**問** 口之津港の再整備についてはすばらしいことだと思うが、地元の人たちあまり知られていない。もっと新聞や広報紙などで周知すべき。

## 「口之津港再整備」

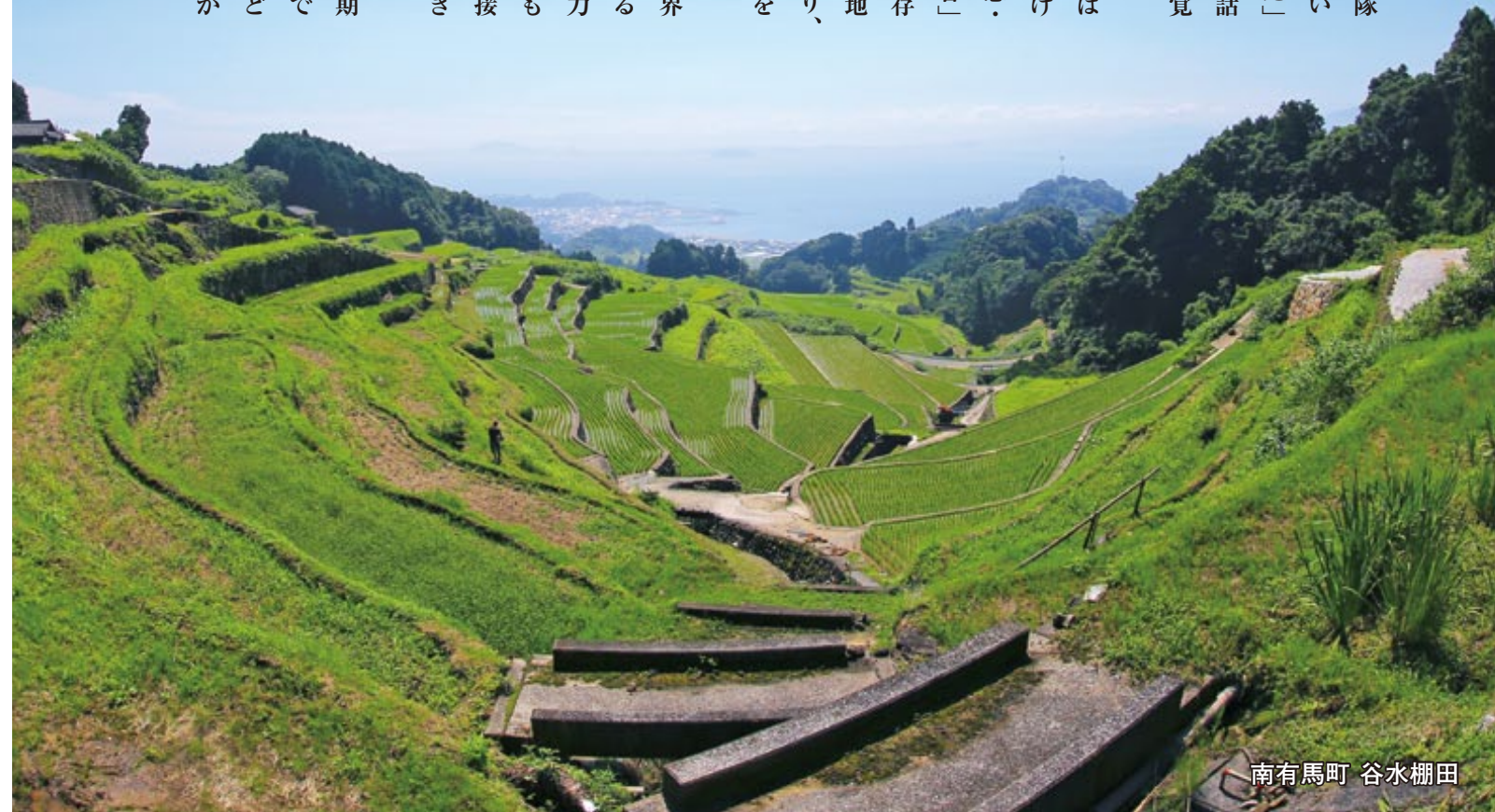
**答** 7月の広報紙には少し載せていますが、今後、進捗状況などを発信してまいります。3月に100人以上の参加の説明会を行いました。現在、ターミナルの設計の準備中ですので、コンサルタントが決まり、計画の段階である程度絵が書けたところで口之津の皆さんにも説明をしていこうと考えております。

取材を通して、地域おこし協力隊の皆さんは口々に「南島原市はいいところだ」とか「魅力がいっぱいだ」と話していました。また、彼らと話していると、地元の人にはない感覚を持っているように感じました。

地域おこしの成功要因として、「ばか者・若者・よそ者」の存在が挙げられます。「ばか者」とは新たな発想・新たな行動をおこす存在を、「若者」は地域おこしの勢いを加速させる存在を、「よそ者」は外部の視点で地域のものに新たな価値を見出したり、外部の情報を提供してくれる存在を意味しているのだと思います。

ただ、隊員個人の力だけでは限界があります。今回の取り組みによる地域おこしは市民の皆さんのご協力があつてできるものです。皆さんも彼らに話しかけてみてください。接してみてください。そうすると、きっと新たな発見があるはずです。

3年後、地域おこし協力隊は任期満了を迎えます。そのときよそ者でなくなった彼らは、南島原市は、どうなっているでしょうか。なんだかワクワクしますね。



南有馬町 谷水棚田



## テレビ・ラジオで“旬”の情報をお届けしています

### テレビ 4チャンネル(NIB)

- 土曜日…22時54分～23時
- 火曜日…11時25分～11時30分(再放送)
- 総集編…毎月最終土曜日 10時～10時30分

※その他、ひるじげどん、あさじげZなどNIB系列の番組でも放送予定

facebook 「おいしい南島原」のページで随時紹介していきます。

### ラジオ エフエム長崎

- 火曜日 16時20分～16時25分
- 「Spicy vox」内コーナー
- 「おいしい南島原」
- ～ベイガ船長の南島原探検 できるかな～

## 「おいしい南島原」フォトコンテスト

スマホから一眼レフまで、子どもから大人までどなたでも気軽にご応募できます！

図 秘書広報課 ☎050(3381)5001

- 【テーマ】南島原の魅力が伝わる「人」「食べもの」「風景」など
- 【賞金】年間グランプリ…10万円(1点選出)  
月間賞……………1万円(毎月2点選出)

【応募方法】①facebook ②電子メール ③郵送 で応募してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

facebook 「撮ってくれね！南島原フォトコンテスト」のページで随時紹介